

## ■ ツーバイフォー工法 (木造枠組壁工法) ■

面構造による耐震性などの性能の高さに加え、合理的でシステムチックな工法なので高品質・高性能な世界基準の住宅をお客様へお届けできる工法です。

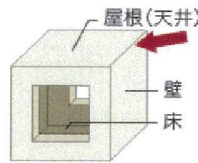
- 優れた耐震性
  - 安心の耐火・耐風性
  - 高い断熱・気密性
  - 20・30年後でも快適に住み続けられる耐久性
- 【当社オリジナル：呼吸する壁 (WBD工法)】



### 【耐震性】

「ツーバイフォー住宅は地震に強い！」  
と言われるのには、理由があります。

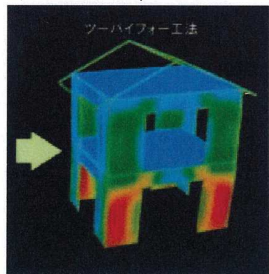
- 地震の揺れを、点ではなく面全体で受け止めるから地震に強い！



「面構造」を基本にしたツーバイフォー住宅は、床・壁・屋根が一体となった強いモノコック構造 (一体構造) です。地震の揺れを6面体の建物全体で受け止めて力を分散させます。地震力が一部分 (点) に集中することがない為倒壊・損傷がなく、地震に対して抜群の強さを発揮します。

揺れを面全体で受け止めるツーバイフォー住宅  
建物の重さに比例した力を加えてその伝わり方を比較したものです。

#### ● ツーバイフォー工法



※面で揺れを分散・吸収

#### ● 在来軸組工法



※接合部に負担がかかりやすい

※東日本大震災でツーバイフォー住宅は居住に支障なし95% ※社団法人 日本ツーバイフォー協会参照

### 【枠組壁工法構造用製材】

ツーバイフォー工法の中核となる

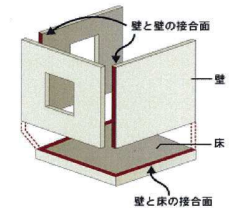
「6種類の規格材」

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| ① ツーバイフォー (2X4) 材    | ② ツーバイシックス (2X6) 材 |
| ③ ツーバイエイト (2X8) 材    | ④ ツーバイテン (2X10) 材  |
| ⑤ ツーバイトゥエルブ (2X12) 材 | ⑥ フォーバイフォー (4X4) 材 |



### 【高気密・高断熱】

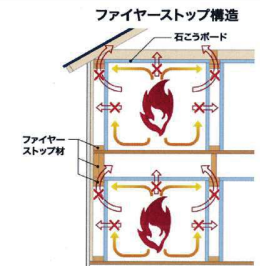
ツーバイフォー工法は、床・壁も組み建てる方式の為、気密性を確保しやすい工法です。  
また、東海住宅では、次世代省エネ基準Ⅲ地域適合の高断熱仕様です。



### 【高い防火性能】

ツーバイフォー工法は、火の通り道となる床や壁において、枠組材などが、ファイヤーストップ材となって空気の流れを遮断し、上階への火の燃え広がりを防止します。

【ファイヤーストップ構造】



### 【建築工程】

①  
基礎  
コンクリート



②  
1階床組



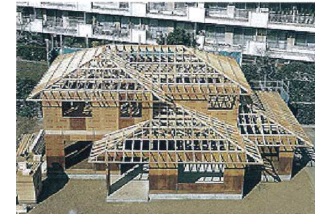
③  
1階壁組



④  
2階壁組  
天井組



⑤  
小屋組



⑥  
完成

